

KSKテクノサポート「健康経営優良法人(ホワイト500)」2年連続認定

－ 当社の取り組みが「健康経営」に優れた企業として評価されました －

株式会社KSKテクノサポート(本社:東京都稲城市 代表取締役社長:松岡洋一)は、経済産業省と日本健康会議が共同で、社員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる大規模法人を顕彰する「健康経営優良法人(ホワイト500)」に2年連続で認定されました。



1. 健康経営宣言

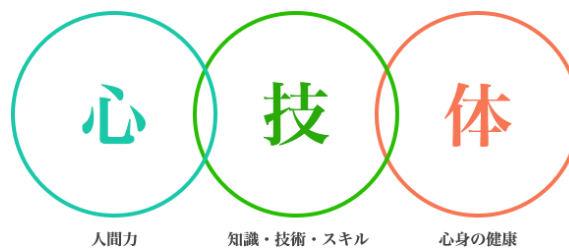
KSKグループの長期的、継続的な成長を実現するためには、その主体であるKSKグループの社員一人ひとりの健康が不可欠であると考え、2014年10月に「健康経営宣言」を行い「心・技・体」三位一体の人づくりに取り組んでいます。

健康経営宣言

～健康な従業員、元気な会社～

KSKグループは従業員の健康増進を経営の重要な課題として捉え、従業員の健康の維持・増進と企業生産性の向上を目指します

三位一体の人づくり



2. 健康経営の体制と仕組み

健康経営を重要な経営のテーマと捉えKSKグループでは株式会社KSK代表取締役社長を健康経営担当の最高責任者に任命し、社員及びその家族の健康維持・増進への取り組み

を牽引しています。

また、健康管理担当には、専門スタッフ(保健師、産業カウンセラー等)を配置し健康管理に関する各種施策を推進しています。

健康経営の課題、各種施策の実施状況については、会議等を通じて経営層に対し報告・共有し、経営層による各種提案も積極的に取り込み健康経営の継続的な推進に活かしています。

3. 主な取り組み

1	エンゲージメント重視の経営 上司や仲間と支え合う心の「絆」の形成	4	定期健康診断の受診 定期健康診断受診率100%を継続
2	全社禁煙宣言 2015年11月に「喫煙者ゼロ」を達成	5	エンジェル アシスト 健診結果の有所見者100%フォロー活動
3	わくわく健康プラン 社員一人ひとりの健康促進プログラムの展開	6	長時間勤務撲滅 長時間勤務モニタリング制度による事前チェック

4. 成果

- ①エンゲージメント重視の経営・・・社員間で感謝の気持ちを伝え合う「Smile Card」
年間約2万枚発行(2019年度)
- ②全社禁煙宣言・・・2015年11月以降、喫煙率0%継続
- ③わくわく健康プラン・・・エントリー率70.3%(2018年度) → 72.2%(2019年度)
- ④定期健康診断受診率・・・2003年度以降100%を継続
- ⑤エンジェルアシスト・・・フォロー率100%(2018年度) → 88.2%(2019年度)
- ⑥長時間勤務削減・・・1人当たりの月間所定外労働時間約
→ 約18%削減(2019年度と2016年度比)



健康促進の活動に加え、社内でのイベントも数多く実施され、エンゲージメント強化に繋がっています。

○経済産業省「健康経営優良法人認定制度について」

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

○お問い合わせ先

株式会社KSKテクノサポート 管理部 050-3803-8102(代)